

令和4年度版

日本遺産くにさき

谷々のレポート



国東半島 谷のエリアブランディング

VISION ～持続可能な地域を創る～

日本遺産くにさきの目指すべき姿（20年後・VISION）の1つに、「くにさきが持続可能な社会として未来に引き継がれる」というものがあります。

日本遺産くにさきを未来に継承するために、社寺や景勝地などの文化財が、地域や地域活動の軸となって、多くの人と関わりながら、“生きていく”道を創ります。



鬼は再び地域を救うか

CONCEPT ～谷の個性を見つめ、楽しむ～

日本遺産くにさきのストーリーに出てくる文化財はそれぞれが「谷」という小地域の中にあります。

放射状に広がる谷々では、太陽が昇り、沈む角度さえ違います。山・海・里の風景や生業・特産品など、「谷」の個性を見つめ、楽しむことができれば、くにさきを何倍も楽しむことができるはずです。



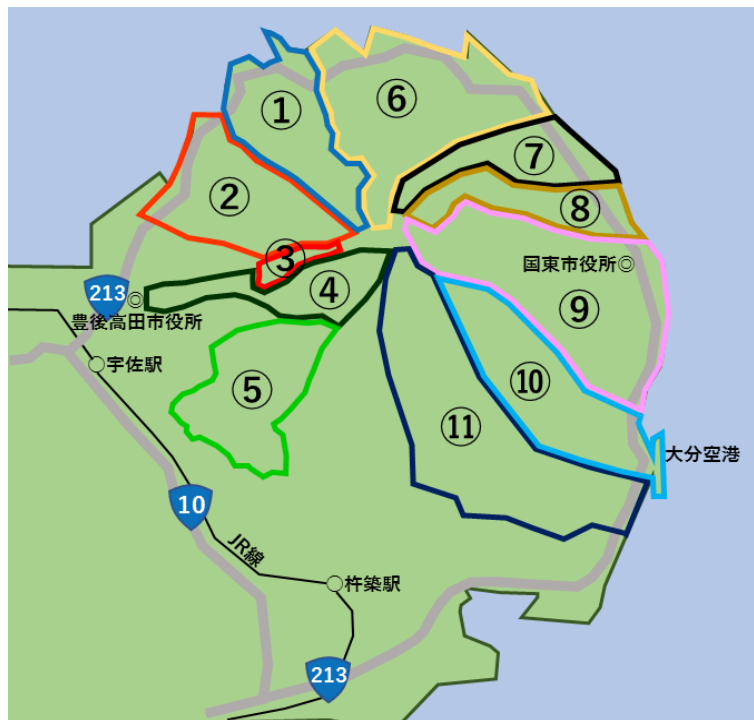
「谷」には山も海もある

国東半島 谷のエリアブランディング

MAP & EMBLEM

すぐれた文化財を持つエリアを11カ所ゾーニングし、シンボルカラーを決めて、「谷」の活動の目印としてエンブレム（文化財等をデザイン）を制作しました。エンブレムは看板やグッズ・特産品などに使用し、日本遺産の取組の旗印となります。

- ①香々地谷：長崎鼻の海のブルー
- ②真玉谷：真玉海岸の夕陽と柿の橙
- ③長岩屋谷：災払鬼と鬼灯の赤
- ④都甲谷：霊峰屋山の濃い緑
- ⑤田染荘：田染荘の水田の早苗の緑
- ⑥国見谷：ミツマタの淡い黄色
- ⑦来浦谷：岩戸寺の鬼の黒
- ⑧富来谷：富来神社のゴールド
- ⑨国東谷：桜八幡社の桜色
- ⑩武蔵谷：大分空港の空色
- ⑪両子谷：梅園が見上げた夜空の紺



「谷」の位置図



「谷」の入口の看板



様々な場所で活躍中

国東半島 谷のエリアブランディング

METHOD ~掘り起こし、届ける~

日本遺産くにさきは、地域資源を掘り起こします。日本遺産の構成文化財となっていないくても、日常でキラリと輝くものが、「谷」の中で見つかっていきます。

そして「谷」で見つけたお宝を、形を変えて多くの人に届けます。その為に、言語（ストーリー）化・意匠（デザイン）化・デジタル化・多言語化・商品化などに取り組みます。



『くにさきの鬼』（英語版）

MERKMAL ~バランスと伴走~

日本遺産くにさきを守るため、必要なのは「集中」ではなく、各谷に施策が届く「バランス」。文化財はとっつきにくいというイメージを取っ払い、様々な事業を展開して、多くの人との関係を結びます。

各取組が自走・継続できるように、日本遺産くにさきも地域事業に伴走していきます。



国東半島マテ貝醤油・うに醤油

国東半島 谷のエリアブランディング 谷別の活動紹介



香々地谷



真玉谷



長岩屋谷



都甲谷



田染荘

An aerial photograph of Kakaji Valley, showing a valley floor with a small town and surrounding hills covered in dense forest with vibrant autumn foliage in shades of green, orange, and red. The sky is clear and blue.

香々地谷

Kakaji Valley



香々地谷の特徴

香々地谷は、国東半島・北西部に位置し、県道653号線に沿ったエリアです。

香々地谷の奥・夷地区には、**霊仙寺・実相院・六所神社**が並び立つ場所があり、その修行場・**中山仙境**は著名な景勝地です。約千年前の古文書に**大魔所**と見える風景は国東半島を代表します。

一方で、海に細長く突き出た**長崎鼻**は、**海水浴**ができるだけでなく、**菜の花・ヒマワリ畑**の観賞に多くの人々が訪れています。

【公的な指定・特産品等】

- ・夷谷（瀬戸内海国立公園）
中山仙境は瀬戸内海まで見渡せる好視点場。
- ・中山仙境（夷谷）（国名勝・日本遺産）
岩峰群と寺院境内からなる景勝地。
- ・岬ガザミ 植物油 ボタンボウフウ（特産）
- ・長崎鼻（自然・名所・県天然）
- ・夷里神楽（伝統芸能・市無民）



霊仙寺鐘楼と中山仙境



香々地谷での取組

【取組の到達度 日本遺産関連は太字】

H30に名勝指定された中山仙境（夷谷）を中心に、文化・自然資源活用の方向性が明確になってきました。交通・宿泊施設等との連携は大きな課題となっています。

①調査・掘り起こし

- 中山仙境（夷谷）国名勝指定（H30）
保存活用計画策定（R3）
- 道園庚申塔 県有形民俗指定（R2）
- 岬ガザミ（養殖事業も含む）

②普及啓発

- 看板設置・パンフレット制作（中山仙境）
- 別府大学タオル共同制作（R1）
- 道園庚申塔 Tシャツ販売（R2）
- 香々地中 ポスター展示・出前講座（H30-）

③受入態勢・チーム化

- リトリートのナビゲーター育成（R4）
- 神楽体験のチーム化（R4）

④事業実施

- 岬ガザミ 関連レシピ開発（R4）
- リトリートメニュー開発（R4）



▲別府大と制作したタオル
中山仙境保存活用計画▶



夷里神楽の体験メニュー



開発中のケジャン



まちあげTシャツ



真玉谷

Matama Valley



真玉谷の特徴

真玉谷は、国東半島の西部に位置し、県道654号線に沿ったエリアです。

真玉谷の奥には、**応暦寺**（大岩屋）、**無動寺**（黒土）といった六郷満山寺院があり、それぞれに平安時代の柔らかい表情の**不動明王**が祀られています。

一方で海岸線には、良好な**干潟**が残されており、幻想的な夕日の景観が現れる**真玉海岸**が著名です。



【公的な指定・特産品等】

- ・無動寺耶馬（国名勝・日本遺産）
大きな岩壁が迫る景観。
- ・真玉海岸（国登録名勝）
夕陽の名所としてよく知られている。
- ・木造不動明王坐像（県有形）
応暦寺、無動寺にそれぞれ存在。
- ・おべん柿 すいか マテ貝（特産）
- ・おせったい（文化）



無動寺 不動明王



真玉谷での取組

【取組の到達度 日本遺産関連は太字】

構成文化財としては無動寺耶馬（名勝）などがありますが、活用メニューとしては真玉海岸（国登録名勝）を重用する流れとなっています。地域全体で実施できるメニューをもっと掘り起こす必要があります。

①調査・掘り起こし

- 無動寺耶馬 国名勝指定（H29）
保存活用計画策定中（R4-）
- 真玉海岸 国登録名勝（R2）
- マテ貝

②普及啓発

- 看板設置（無動寺耶馬）（R1）
- 真玉海岸リレーデザイン（R2-3）

③受入態勢・チーム化

- リトリートのナビゲーター育成（R4）
- 真玉海岸展望施設の建設（R4）

④事業実施

- マテ貝醤油の開発（R3）
- 鬼の郷のガレット粉の開発（R3・そば道場）

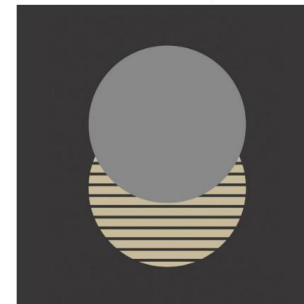


真玉海岸での体験メニュー

開発した
マテ貝醤油▶



開発した
◀ガレットミックス



真玉海岸リレーデザイン



長岩屋谷

Nagaiwaya Valley



長岩屋谷の特徴

長岩屋谷は、国東半島・西部に位置し、県道548号の一部に沿ったエリアです。

長岩屋谷には、修正鬼会が執り行われる天念寺があり、岩室の中の講堂・川中不動などが名所となっています。天念寺の修行場・天念寺耶馬に架かる無明橋も著名です。

狭いエリアですが、修正鬼会が行われる当地は、日本遺産では特別な場所です。



【公的な指定・特産品等】

- 修正鬼会（国無民・日本遺産）
鬼が里に幸せを届ける珍しい行事。
- 天念寺、川中不動、天念寺耶馬、無明橋
（国名勝・県史跡・日本遺産）
修行の寺院として顕著な特徴を見せる。
- ホオズキ 花き類（特産）
- 鬼のめざまし（食文化）



天念寺・無明橋



川中不動



長岩屋谷での取組

【取組の到達度 日本遺産関連は太字】

主要な構成文化財である「修正鬼会」に注目度が高まり、多様な取組を実施してきました。観光事業化を推進する必要があります。

①調査・掘り起こし

- 天念寺耶馬 国指定名勝 (H29)
- 保存活用計画策定 (R4-)
- 鬼灯、実山椒、紫蘇

②普及啓発

- 戴星学園・高田小 出前講座
- 戴星学園 お囃子体験
- NOBODY KNOWS 天念寺公演 (R1)
- 看板 (R1) ➢パンフレット (鬼会) (R2)
- 鬼会クラウドファンディング実施 (R2-)

③受入態勢・チーム化

- VR無明橋の整備 (H30)
- 交流センター「鬼の館」の整備 (R3)
- 多言語ガイド研修 (H30-R1)

④事業実施

- 鬼棚 (鬼灯アレンジメント) の開発 (R3)
- 鬼の郷の生七味の開発 (R3-4)
- LivingHistory 動画作成・ツアー実施 (R3-4)



無明橋実物大レプリカ (上)
VR無明橋 (下)



制作したパンフレット



修正鬼会の
LIVE配信▼

▲外国人を含めた
モニターツアー



開発した鬼灯のアレンジメント



開発した調味料

An aerial photograph of a vast mountain valley. The landscape is dominated by dense green forests covering the rolling hills and valleys. A winding river or road is visible in the distance, cutting through the terrain. The sky is clear and blue, suggesting a bright day. The overall scene is one of natural beauty and tranquility.

都甲谷

Togou Valley



都甲谷の特徴

都甲谷は、国東半島・西部に位置し、県道29号線に沿ったエリアです。

都甲谷の中心には**屋山**というシンボリックな山があり、その中腹には現在は**花の寺**で知られる**長安寺**があり、中世には六郷満山を統括していました（寺宝に**太郎天・銅板法華経**）。また、山頂には**屋山城跡**があり、**吉弘統幸**（戦国武将）が活躍しました。

更に奥に進むと鬼が棲むとされる岩窟・**鬼城**が現れ、日本遺産の世界観を形成します。



【公的な指定・特産品等】

- ・鬼城（瀬戸内海国立公園・日本遺産）
鬼の伝説の残る岩峰。
- ・長安寺（県史跡）太郎天・銅板法華経（重文）
中世の六郷満山を統括した寺院。
- ・吉弘統幸（戦国武将）
- ・シャクナゲヒガンバナ（長安寺の花）



吉弘統幸



太郎天



都甲谷での取組

【取組の到達度 日本遺産関連は太字】

地域の巻き込みや、体制の整備に時間を要しています。観光事業化の話も出ていますので、計画を立てながら連携をしていきます。

①調査・掘り起こし

➤六郷山寺院調査 発掘調査 (R2-)

②普及啓発

➤戴星学園 出前講座

➤戴星塾 出前講座

➤戴星塾 吉弘統幸顕彰活動

③受入態勢・チーム化

➤並石ダム スマートキャンプ場整備

④事業実施



屋山で実施した出前講座の様子

An aerial photograph of a vast, vibrant green field, likely a rice paddy, situated in a valley. The field is divided into several rectangular plots by narrow paths. In the background, there are lush, green mountains under a clear blue sky. The overall scene is peaceful and scenic.

田染莊

Tashibu Manor



田染荘の特徴

田染荘は、国東半島・南西部に位置する田染〇〇と地名にあるエリアです。県道34号線及び655号線が走ります。

田染荘は、宇佐神宮の**荘園**として平安時代に成立しました。**田染荘小崎**の水田は中世以来の土地利用を継承しています。

宇佐大宮司家の菩提寺として**富貴寺**が建立され、他にも宇佐神宮の影響を受けて、六郷満山の至宝が集まっている地域です（**熊野磨崖仏**・**真木大堂**など）。



富貴寺大堂

【公的な指定・特産品等】

- ・富貴寺大堂（国宝・国史跡・日本遺産）
- ・熊野磨崖仏（重文・国史跡・日本遺産）
- ・真木大堂諸仏（重文・日本遺産）
- ・田染荘小崎の農村景観（重要文化的景観・日本遺産・GIAHS）
- ・荘園米 茶 マコモダケ（特産）
- ・イチョウカヤ（富貴寺のシンボルツリー）
- ・菱の実 イワヒバ（珍しい植物）
- ・トンボ多種 ホタル（珍しい動物）



田染荘での取組

【取組の到達度 日本遺産関連は太字】

日本遺産くにさきの中では、古くから観光地となってきた地域で、様々な事業の受入態勢ができています。新しい地域資源の掘り起こしも常になされている地域でもあり、事業展開を常に工夫する必要があります。

①調査・掘り起こし

- 国東半島田染名勝調査 (H30)
- 鍋山 (南屏峡) 国登録名勝 (R4)

②普及啓発

- 田染小 出前講座
- 熊野磨崖仏 びじゅチューン関連PR (R1)
- GIAHS関連 学生交流事業
- 大学交流事業 ➢トンボパンフ制作 (R3)
- 全国中世荘園サミット (R2-4)

③受入態勢・チーム化

- リトリートのナビゲーター育成 (R3)

④事業実施

- 日本酒 田染の夕 間戸の月の開発 (R4)
- 世界農業遺産関連の旅行メニュー化 (R2-)
- 民間団体による旅行メニュー化 (R2-)



トンボのパンフ & 報告書

名勝調査報告書



◀様々なモニターツアーを実施

落地区での体験メニュー▶



◀Eテレで放映されたびじゅチューン「お互い擬態」



復刻した銘酒 田染の夕 窓の月▶